

## 酸素吸入 MRI の検討

研究責任者：富樫 かおり、実施責任医師：伏見 育崇

概要：酸素吸入により血管内から脳脊髄液に酸素が拡散し、脳脊髄液の T1 値の短縮が生じることが知られている。本研究では、健常被験者を対象として、酸素吸入 MRI において T1 値を測定し、脳脊髄液の T1 値の変化を 3D 撮影法により経時的に評価し、造影剤を使用せずに脳脊髄液イメージングを行うための撮像法の最適化を行う。

対象：説明のもと研究に参加する同意の得られた、20 歳～60 歳の健常なボランティア

研究期間：2021 年 2 月まで